

藤棚新聞



第9号

発行

2009年12月20日
藤棚新聞運営委員会

支え合いとつながり



みんなおいでよ 障害者に優しいハートフル商店街

(西区のチラシから)



左は浜野
西区長

中奥連合
商店会会長

11月28日から12月5日まで西区役所主催で藤棚商店街と一番街商店街にて「障害者に優しいハートフル商店街」が開催されました。初日の28日は浜野西区長に続き、中奥藤棚地区連合商店会会長が「これからは、商店街も福祉に協力していきたい」と挨拶しました。

大勢のお客さんが来て、街頭アートパフォーマンスの実演、「らいぶステーション藤棚」と「みらい工房西」で区内障害者施設の紹介展示や製品販売、「心や笑店」がみかんの詰め放題、「自然食品の店菜月」でそばがき汁の販売や県内福祉施設の製品販売など、またみらい工房前では福祉保健センター体験啓発事業も行われて盛り上がりました。障害者週間キャンペーン期間”中のいくつかのイベント様子を4面に紹介しています。



演技する

パフォーマー “じっきい”



藤棚の思い出

もう60年も前になります。

円満寺の前から、境の谷公園の先まで原っぱでした。畑では、よくイチゴを食べました。せんもん山ではトンボ、バッタや蝶々を追いかけました。

当時の仕舞屋では内風呂がある家はほとんどなく、みんな銭湯にいきました。商店街には置屋が一杯あって、11時ごろまで明るかったです。「浮月楼」という料理屋があったけど何年か前に取り壊されましたね。稲荷台小学校前には古いアパートがありました。遠足や運動会になると雨が降って、「お稲荷さんを漬したから雨がふるんだ」と誰彼となく言われていました。4と9の日の縁日は昔の店が一杯出ましたよ。

こどものころに遊んだこと、食べたものや少し前はこんなだったなど藤棚の思い出を語っていただくコーナーです。今回は藤棚にこどものころからお住まいの女性にインタビューしました。



せんもん山と呼ばれていた辺りには今は境の谷公園のログハウスがあります。

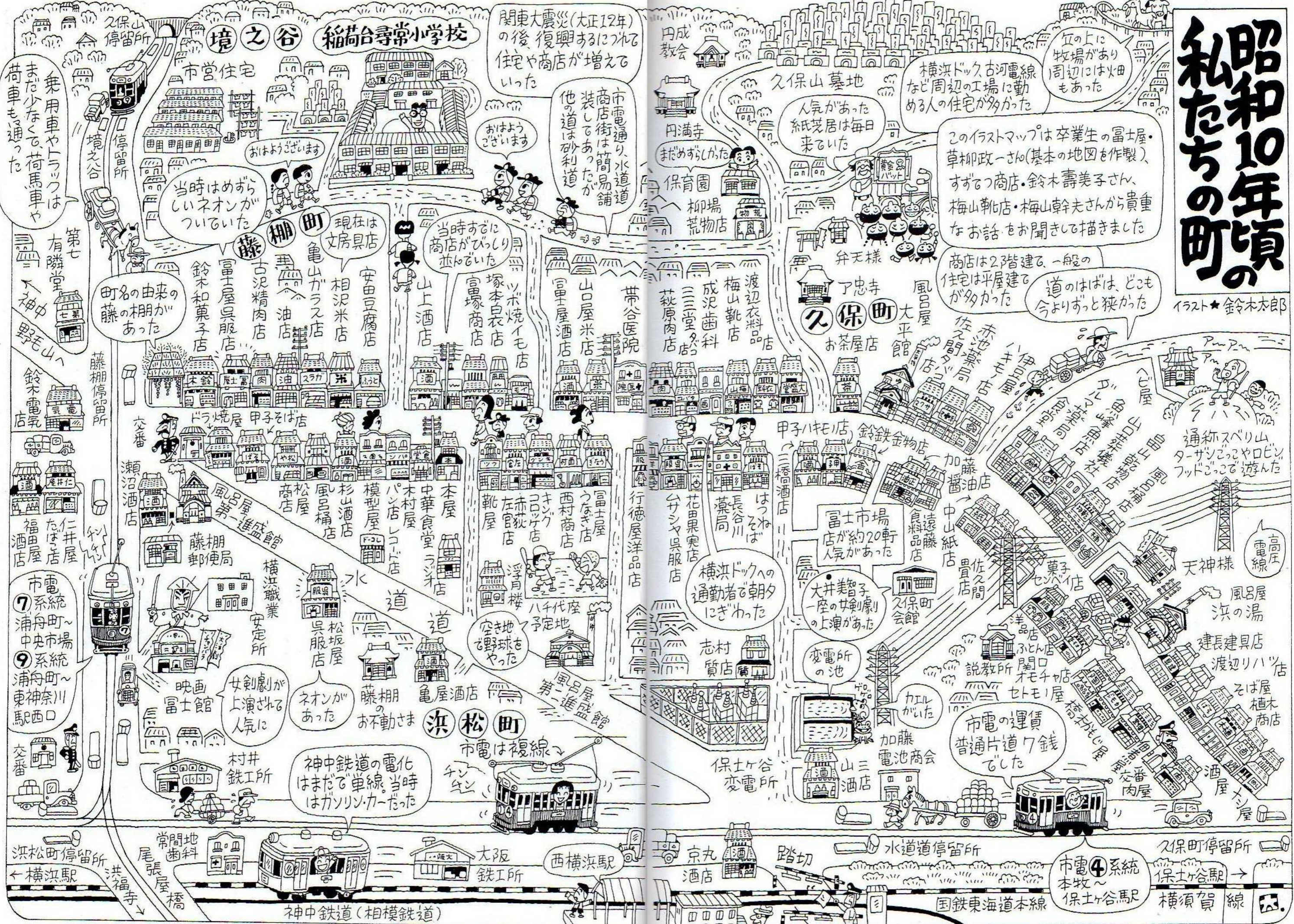
“昭和10年頃の私たちの町”

2、3ページ 『いなりだい 創立80周年記念副読本』

平成13年6月29日発行 稲荷台小学校制作から

昭和10年頃の私たちの町の

イラスト★鈴木太郎



関東大震災(大正12年)の後復興するにつれて住宅や商店が増えた

市電通り水道道商店街は簡易舗装してあったが他の道は砂利道

丘の上に牧場があり周辺には火田もあった

横浜ドック古河電線など周辺の工場に勤める人の住宅が多かった

人気があった紙芝居は毎日来ていた

このイラストマップは卒業生の富士屋・草柳政一さん(基本の地図も作製)、すずむ商店・鈴木壽美子さん、梅山靴店・梅山幹夫さんから貴重なお話をお聞きして描きました

商店は2階建て、一般の住宅は平屋建てが多かった 道のはばは、どこも今よりずっと狭かった

当時はめずらしいネオンがついていた

当時おでん商店がびっしり並んでいた

町名の由来の相かあった

横浜ドックへの通勤者で朝夕にぎわった

大井美智子一座の女剣劇の上演があった

女剣劇が上演される人気に

神中鉄道の電化はまだ単線。当時はガソリンカーだった

市電の運賃 普通片道7銭でした

こんにちは、グループ！ 「藤クラブ」



時間が経つにつれて会場はどんどん熱気に包まれて行きました。

主将の松村さんにお話を伺うと、ママさん大会、町内会大会(男女混合)を目指して主に水・土曜日の夜に稲荷台小学校で練習していて、優勝経験もあるそうです。試合が終わると、皆さんは爽やかな笑顔を残して帰宅しました。

今回は9人制バレーボールのグループ、藤クラブを訪ねました。この日は羽沢コスモスとの練習試合でした。会場一本松小学校の体育館では「それ行け!」「OK」と力強い声が飛び交って、難しいレシーブのボールが天井高く上がると両チームから「オー!」という歓声



試合後両チーム仲良く握手

§ 障害者週間キャンペーン § 11月から12月の中旬にかけて、区内の障

害者支援施設と障害者団体などが協力してさまざまな理解促進活動がおこなわれました。



生活創造空間にし
でおこなわれた、ラ
ンチタイムコンサ
ート

西区地域活動ホームでの
ふれあい祭りの展示



区内の障害者施設・団体を紹介するパネル展示が西区福祉保健活動拠点フクシアでおこなわれました



ウォーキング&カフェで3か所以上(ゴールを含む)の施設のスタンプを集めてゴールをすもらえたカレー



藤棚地区では、連合商店街、みらい工房西(エコクラフトのコースター作り)、ゆめづくり三番館(作業体験&一日喫茶)、藤棚ケアプラザ(障害講座)などさまざまなイベントがおこなわれました。

<訂正>10月の第8号「こんにちは、グループ!」で、本文6,7行目の「締め方」は「結び方」の誤り、8行目の「八字」は「矢字」の誤り、13行目の(9:30~11:40)は(18:30~20:30)の誤りでした。訂正します。

いっしょに藤棚新聞を作りませんか。取材・写真・編集・印刷・配布をします。また、広告の掲載も募集しています。下記の藤棚新聞運営委員会にご連絡ください。

【発行】藤棚新聞運営委員会 〒220-0053 横浜市西区藤棚町1-99-4【電話/ファクス】045-261-1052